

食品の安全安心に関する リスクコミュニケーション学習

11月19日(火)

5・6年生を対象に、『食品の安全安心に関するリスクコミュニケーション学習』を行いました。
講師は、千葉県健康福祉部衛生指導課の熊澤先生と、野田健康福祉センター（保健所）健康生活支援課の江澤先生です。



食べ物の安全性について、クイズや講師の方の話で学びました。

私たちが健康であるためには、毎日バランスの良い食事をとることが大切です。同じものを食べ過ぎたり、足りない物があると体の具合が悪くなったりします。また、私たちが食べている食品には豊かな栄養分のほかに健康に悪い影響を与えるものが含まれていることがあります。

食べ物の安全性とは何か、食べ物の安全性を守るためにどのような活動が行われているかなどを学びました。家庭でも話題にしてみてください。

